

施策シート【23_01】

観光にぎわい部、土木部

施策名称		里山など豊かな自然空間の保全・継承		
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち		
	施策目標等	23.豊かな自然環境を大切にするまち		
めざす姿（主観的満足度）		里山や農地などの豊かな自然環境が保全されている		
概要		里山など豊かな自然空間の保全・継承を図る。		
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度			

施策シート【23_01】－ 具体的な取り組み

観光にぎわい部、土木部

施策名称	里山など豊かな自然空間の保全・継承
------	-------------------

1. 里山の保全

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
・里山講座（森林ボランティア育成事業）の開催。 ・里山保全活動の推進。	・里山講座の開催 ・竹林整備・植物観察会（春・秋）等の開催 ・里山保全活動8団体が実施する東部地域の里山保全活動を支援	継続	継続	継続	農業振興課

施策シート【23_01】ー 施策指標

観光にぎわい部、土木部

施策名称	里山など豊かな自然空間の保全・継承
------	-------------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
森林ボランティア育成講座修了者数 （累計）	森林ボランティア育成講座の受講者のうち 規定の日数に出席し修了証を取得した人 数（累計）	430	450	470	490	人	農業振興課	1. 里山保全事業
里山保全活動団体の活動日数（累 計）	東部地域で活動する里山保全活動団体の 年間活動日数（累計）	4,600	4,800	5,000	5,200	日	農業振興課	1. 里山保全事業
緑地面積	都市公園やそれに準じる施設、緑地保全 地域などの法律や条例などで土地利用を管 理して確保する緑地など、将来にわたって確 保される可能性の高い担保性のある緑地 面積	1,529	1,530	1,532	1,533	ha	公園みどり課	-

施策シート【24_01】

土木部

施策名称		自然とふれあい親しめる場の確保			
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			
	施策目標等	24.まちなかのみどりを育てるまち			
めざす姿（主観的満足度）		普段の生活の中でみどりとふれあえる			
概要		自然とふれあい親しめる場の確保を図る。			
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度	1. 子どもがワクワクするような公園の整備			
	R7年度				
	R8年度				
	R9年度				

施策シート【24_01】－ 具体的な取り組み

土木部

施策名称	自然とふれあい親しめる場の確保
------	-----------------

1. 子どもがワクワクするような公園の整備

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
公園に幼児用遊具や休憩施設等を設置し、親子が安全で落ち着いて遊べる空間づくりを推進。	・利用者ニーズの把握、遊具整備に向けた計画策定 ・設計 ・連携事業の検討	・遊具設置工事の実施 ・連携事業の実施	継続	継続	公園みどり課

施策シート[24_01]－ 施策指標

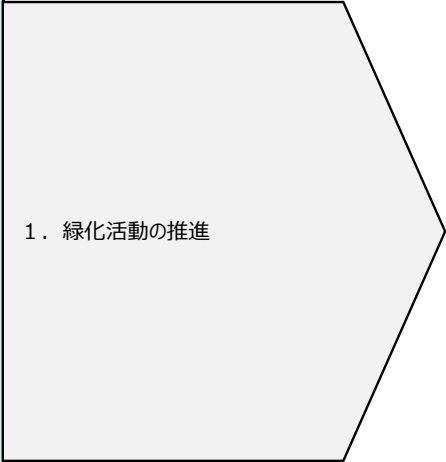
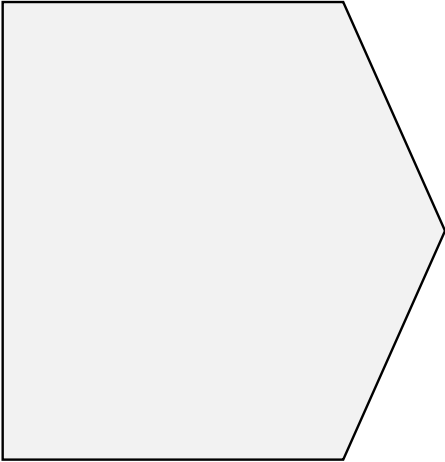
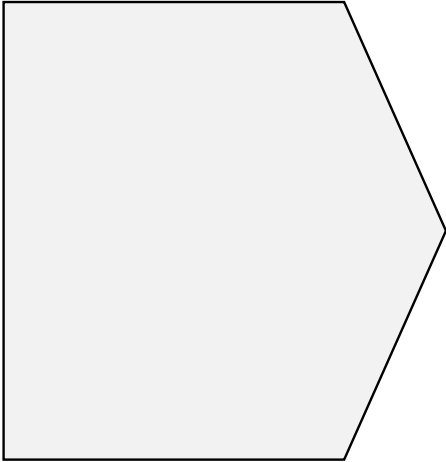
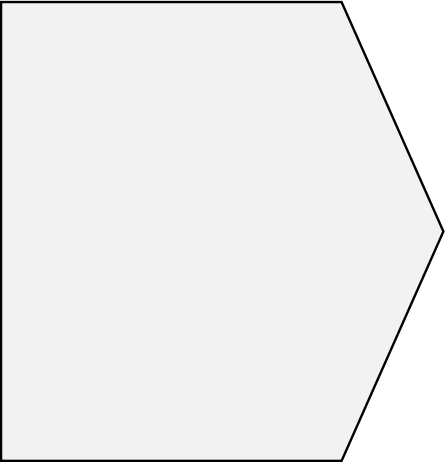
土木部

施策名称	自然とふれあい親しめる場の確保
------	-----------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
親子で楽しめる遊び場等のある公園の整備数	公園整備数	0	3	3	3	公園	公園みどり課	1. 公園への幼児や親子が遊べる遊具等の設置

施策シート【24－02】

土木部

施策名称		緑化活動の活性化			
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			
	施策目標等	24.まちなかのみどりを育てるまち			
めざす姿（主観的満足度）		普段の生活の中でみどりとふれあえる			
概要		まちなかのみどりや、子育て世帯など幅広い世帯の人々にとっての憩い野場となる公園、河川敷などの緑地空間を守る。			
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度				1. 緑化活動の推進
	R7年度				
	R8年度				
R9年度					

施策シート【24－02】－ 具体的な取り組み

土木部

施策名称	緑化活動の活性化
------	----------

1. 緑化活動の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
緑化活動の推進	公共・公益施設整備基準で定められている基準等に基づき協議を実施	継続	継続	継続	公園みどり課

施策シート【24-02】- 施策指標

土木部

施策名称		緑化活動の活性化						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
緑地面積	都市公園やそれに準じる施設、緑地保全地域などの法律や条例などで土地利用を管理して確保する緑地など、将来にわたって確保される可能性の高い担保性のある緑地面積	1,529	1,530	1,532	1,533	ha	公園みどり課	1. 緑化活動の推進
各年度における街路樹延長距離	市道の緑化済道路延長距離	0	1508	180	0	m	道路河川整備課	-

施策シート【25_01】

環境部

施策名称		ごみ発生抑制を最優先にした 4 R の推進			
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			
	施策目標等	25.ごみを減らし、資源の循環が進むまち			
めざす姿（主観的満足度）		ごみ減量や資源循環が進んでいる			
概要		循環型社会の形成に向け、ごみの発生抑制に取り組みます。			
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度				
		1．次期一般廃棄物処理基本計画の策定 2．4 R 活動の推進 3．効率的なごみ収集処理の推進 4．事業系ごみの減量指導と手数料の適正化 5．D X 等によるごみ収集の最適化			
	R7年度	4．事業系ごみの減量指導と手数料の適正化 ○事業系ごみ処理手数料を120円/10kgから150円/10kgに改定			
	R8年度				
	R9年度				

施策シート【25_01】ー 具体的な取り組み

環境部

施策名称	ごみ発生抑制を最優先にした4Rの推進
------	--------------------

1. 次期一般廃棄物処理基本計画の策定

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
次期一般廃棄物処理基本計画を策定し、資源循環施策を推進。	次期基本計画に盛り込む施策等の検討	・廃棄物減量等推進審議会へ諮問 ・次期基本計画の策定	—	—	循環型社会推進課

2. 4R活動の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
・事業者と連携することにより、食品を必要とする団体等へ無償で譲渡するフードドライブを実施。 ・家庭用電気式生ごみ処理機の購入補助制度を導入し、生ごみの減量を推進。 ・粗大ごみから再利用できるものをピックアップし、リユースを推進。 ・資源となる鉄類等の再資源化を推進。 ・再生資源集団回収報償金制度の見直し。	・フードドライブの実施 ・家庭用生ごみ処理機制度設計・実施 ・リユース事業実証実験 ・ごみの再資源化 ・再生資源集団回収報償金普及・啓発、提出様式の見直し ・WEB申請の検討	・再生資源集団回収報償金様式改訂、報償金の見直しの検討 ・ごみの再資源化鉄類等のさらなる再資源化	・家庭用生ごみ処理機補助制度の検証 ・リユース事業本格実施	継続	循環型社会推進課、穂谷川資源循環センター

3. 効率的なごみ収集処理の推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
平成31年1月に策定した「ごみ収集業務体制見直し実施計画」に基づき、段階的に一般ごみ収集業務の委託化を進め、2人乗務体制に変更。	直営車両5台を委託化し、2人乗務に変更 ※ 委託率80%	—	—	—	環境事業課

施策シート【25_01】ー 具体的な取り組み

環境部

施策名称	ごみ発生抑制を最優先にした4Rの推進
------	--------------------

4. 事業系ごみの減量指導と手数料の適正化

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
事業系ごみの減量指導を行うとともに、廃棄物処理法による排出事業者責任の考え方に基づき、ごみ処理原価に一致したものとなるよう事業系ごみ処理手数料の適正化を推進。	多量排出事業者への減量指導	多量排出事業者への減量指導、事業系ごみ処理手数料を120円/10kgから150円/10kgに改定	継続	継続	循環型社会推進課

5. DX等によるごみ収集の最適化

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
ごみ収集業務において効率的な収集データ等の管理を行う運行管理システムを導入。	・システムの構築	・資源収集車両8台による2年間のシステム実証開始 ・機能の確認とデータ管理の構築	・新コースや前年度のデータ移行に問題が無いか検証 ・システム全般の最終確認	運行管理システム本格導入	環境事業課

施策シート【25_01】－ 施策指標

環境部

施策名称	ごみ発生抑制を最優先にした4Rの推進
------	--------------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
4Rの推進	生ごみの減量・減容に取り組む市民の数 (延べ人数)	44	132	220	308	人	循環型社会推進課	2. 4R活動の推進
多量排出事業者数	事業活動に伴って月平均2.5トン以上の一般廃棄物を排出する事業者の数	80	79	78	77	社	循環型社会推進課	4. 事業系ごみの減量指導と手数料の適正化
ごみ収集管理に係る業務時間数	収集時間、走行距離、回送距離、作業時間、間違いごみ内容等の記録のデータ化、委託車両の巡視等に係る業務時間数	7,472	6,986	6,986	0	時間	環境事業課	5. DX等によるごみ収集の最適化
市民1人当たりのごみの排出量	ごみの排出量(一日あたり) / 人口	784	785	785 (仮定値)	785 (仮定値)	g/人・日	循環型社会推進課	-
ごみの資源化率	ごみを資源化した量 / ごみの排出量	19.4	19.4	19.4 (仮定値)	19.4 (仮定値)	%	循環型社会推進課	枚方市一般廃棄物処理基本計画
ごみの焼却量	本市の清掃工場において焼却処理をしたごみの量	89,288	88,844	88,408 (仮定値)	87,972 (仮定値)	t	循環型社会推進課	枚方市一般廃棄物処理基本計画
最終処分量	焼却灰などを最終処分場で埋め立てた量	10,591	10,649	10,597 (仮定値)	10,545 (仮定値)	t	循環型社会推進課	枚方市一般廃棄物処理基本計画

施策シート【26_01】

環境部

施策名称		大気・土壌汚染等の公害の未然防止		
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち		
	施策目標等	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち		
めざす姿（主観的満足度）		安全で良好な生活環境が確保されている		
概要		大気・土壌汚染等の郊外の未然防止を図り、良好な生活環境を確保する。		
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度			
	1. 公害の未然防止			

施策シート【26_01】－ 具体的な取り組み

環境部

施策名称	大気・土壌汚染等の公害の未然防止
------	------------------

1. 公害の未然防止

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
市内の大気質の測定及び河川等における水質の測定並びに市内における環境騒音の測定。	・大気汚染測定局（一般局・自排局）での大気汚染物質に係る大気質の測定 ・市内河川等における水質の測定 ・道路沿道及び一般地域における環境騒音の測定	継続	継続	継続	環境指導課

施策シート[26_01]－ 施策指標

環境部

施策名称	大気・土壌汚染等の公害の未然防止
------	------------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
環境基準（大気・水質・騒音）の達成状況	環境監視による大気・水質・騒音の環境基準達成度	100	100	100	100	%	環境指導課	1. 公害の未然防止

施策シート【26_02】

環境部

施策名称		産業廃棄物などの発生抑制や適性処理の推進			
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			
	施策目標等	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち			
めざす姿（主観的満足度）		安全で良好な生活環境が確保されている			
概要		産業廃棄物などの発生抑制や適性処理を推進し、良好な生活環境を確保する。			
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度	1. 産業廃棄物の適正処理指導			
	R7年度				
	R8年度				
	R9年度				

施策シート【26_02】－ 具体的な取り組み

環境部

施策名称	産業廃棄物などの発生抑制や適性処理の推進
------	----------------------

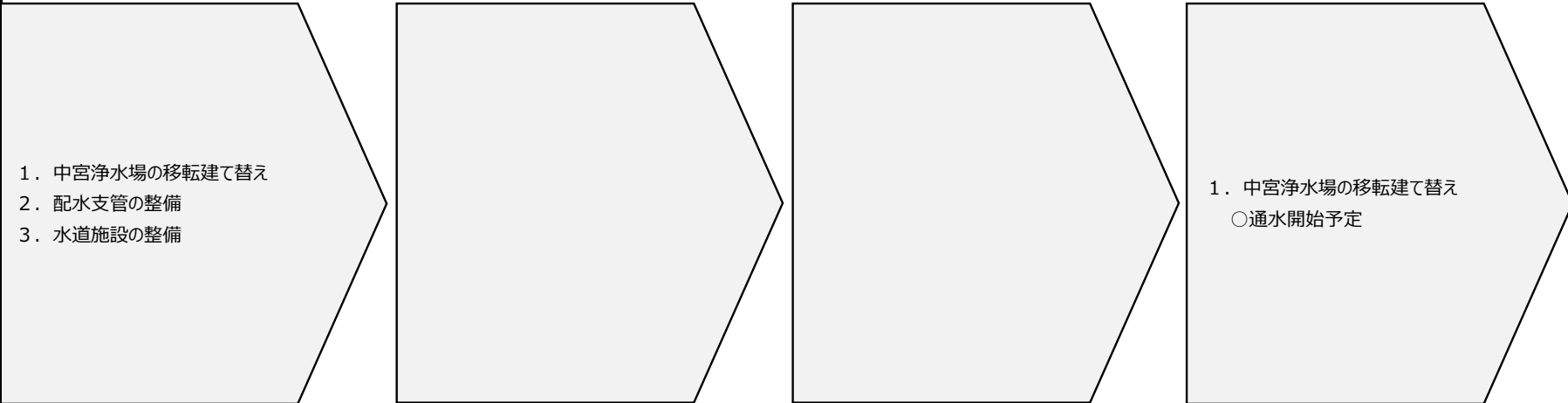
1. 産業廃棄物の適正処理指導

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
産業廃棄物を処理する事業者に対し、法令に従った適正処理の指導を実施。	・産業廃棄物処理業者に対し立入検査を行って適正処理に係る指導 ・排出事業者及びPCB廃棄物保管事業者に対し産業廃棄物の適正処理について指導 ・当該事業を遂行できる人材育成を行う	継続	継続	継続	環境指導課

施策シート[26_02]－ 施策指標

環境部

施策名称		産業廃棄物などの発生抑制や適性処理の推進						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
産業廃棄物処理業者に対する優良認定の啓発率	産業廃棄物処理業者の全業者に対する優良認定の取得促進のために啓発した割合 (算出式：啓発した許可業者数／全許可業者数)	100	100	100	100	%	環境指導課	1. 産業廃棄物の適正処理指導
全産業廃棄物処理業者に対する立入検査率	産業廃棄物処理の全業者に対する立入検査の割合（算出式：立入検査を行った業者数／全産業廃棄物処理業者）	100	100	100	100	%	環境指導課	1. 産業廃棄物の適正処理指導

施策名称		安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給	
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち	
	施策目標等	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち	
めざす姿（主観的満足度）		安全で良好な生活環境が確保されている	
概要		市民の生活や産業活動を支えるため、安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給する。	
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度		
	R9年度	1. 中宮浄水場の移転建て替え ○通水開始予定	

施策シート【26_03】－ 具体的な取り組み

上下水道部

施策名称	安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給
------	-----------------------

1. 中宮浄水場の移転建て替え

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
老朽化が進み耐震性が不足する中宮浄水場の移転建て替えに取り組む。	膜ろ過棟・前処理施設築造	・膜ろ過棟、前処理施設、薬品貯蔵棟、濃縮槽築造 ・プラント工事 ・シールド工事	・濃縮槽築造 ・プラント工事 ・シールド工事 ・外構工事 ・試験運転	・外構工事 ・試験運転 ・通水開始予定	浄水課

2. 配水支管の整備

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
老朽管路の更新・耐震化	更新による管路の耐震化を実施	継続	継続	継続	上水道工務課

3. 水道施設の整備

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
送配水管を除く水道施設の更新・改良及び耐震化を実施	・磯島取水場更新基本設計 ・妙見山配水池更新基本設計 ・その他施設の更新・改良	妙見山配水池更新実施設計	磯島取水場更新実施設計	妙見山配水池更新工事	浄水課

施策シート【26_03】－ 施策指標

上下水道部

施策名称	安全で良質な水を将来にわたって安定的に供給
------	-----------------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
耐震性能を有する浄水施設の割合	耐震対策の施された浄水施設能力／全浄水施設能力	0	0	0	84.6	%	浄水課	1. 中宮浄水場の移転建て替え
耐震性能を有する水道管路の割合	耐震性能を有する水道管路延長距離／水道管路延長距離	29.5	29.9	30.2	30.6	%	上水道工務課	2. 配水支管の整備
水道施設（送配水管を除く）の更新等実施件数	水道施設（送配水管を除く）の更新・改良及び耐震化に係る事業（設計・工事）実施件数	6	6	9	10	件数	浄水課	3. 水道施設の整備

施策シート【26_04】

保健所、環境部、上下水道部

施策名称		生活排水等の適正処理		
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち		
	施策目標等	26.安全で良好な生活環境が確保されたまち		
めざす姿（主観的満足度）		安全で良好な生活環境が確保されている		
概要		河川や水路、池などの水質汚濁の防止を図るために、公共下水道の整備を促進するとともに生活排水等の適正処理を進める。		
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度			

施策シート【26_04】－ 具体的な取り組み

保健所、環境部、上下水道部

施策名称	生活排水等の適正処理
------	------------

1. 生活排水の適正処理の促進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
公共下水道の整備を推進するとともに、公共下水道整備計画区域外においては、合併処理浄化槽による生活排水の適正処理を推進。	・公共下水道の整備及び接続の推進 ・浄化槽による適正処理の推進 ・市民に対する啓発活動	継続	継続	継続	保健衛生課、希釈放流センター、環境指導課、上下水道政策課、下水道管理課

2. 公共下水道（污水）の整備

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
整備済み区域内に点在する未承諾地区や整備困難地区の解消に取り組みます。	公共下水道（污水）の整備	継続	継続	継続	上下水道政策課、下水道整備課

施策シート[26_04]－ 施策指標

保健所、環境部、上下水道部

施策名称	生活排水等の適正処理
------	------------

指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
生活排水の適正処理率	生活排水の処理人口（公共下水道接続人口＋合併処理浄化槽処理人口等）／行政人口	98.5	98.6	98.6 (仮定値)	98.7 (仮定値)	%	循環型社会推進課	1. 生活排水の適正処理の促進
公共下水道（污水）の人口普及率	公共下水道整備人口／行政人口	97.6	97.6	97.7	97.8	%	上下水道政策課、下水道整備課	2. 公共下水道（污水）の整備

施策シート【27_01】

環境部

施策名称		ゼロカーボンシティの推進			
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち			
	施策目標等	27.地球温暖化対策に取り組むまち			
めざす姿（主観的満足度）		地球温暖化の取り組みが進んでいる			
概要		再生可能エネルギーの利用拡大、環境教育・学習の推進、省エネルギーの推進を図る。			
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度				
		1. 再エネ・省エネ・EV等の普及促進 ○導入支援補助の実施			
		2. 電力の一括購入と再エネ導入			
	R7年度				
	R8年度				
	R9年度				

施策シート【27_01】－ 具体的な取り組み

環境部

施策名称	ゼロカーボンシティの推進
------	--------------

1. 再エネ・省エネ・EV等の普及促進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
ため池等を活用した再エネ導入のモデルを示すとともに、二酸化炭素排出量の削減に繋がる再エネ・省エネ・EV等の取り組みに対して補助金を交付。	・太陽光発電設置工事を実施し、地産地消の再エネ供給開始（モデル事業） ・再エネ・省エネ・EV等の導入支援補助の実施	継続	継続	継続	環境政策課

2. 電力の一括購入と再エネ導入

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
各施設の電力購入契約期間を統一化するとともに、契約を一本化。令和5年度に実施した「公共施設への再エネ設備導入可能性調査」の結果などをもとに、様々な再エネ導入手法や省エネ化の検討を行い、スケールメリットを活かした電気の一括購入と再生可能エネルギー・省エネ設備の導入などを一体的に実施。	・再生可能エネルギー導入 ・エネルギーマネジメント ・省エネ改修と電力の一括購入に向けた検討と事業者の選定	電力の一括購入と再生可能エネルギー及び省エネ設備の導入の段階的な実施	継続	継続	環境政策課

施策シート【27_01】－ 施策指標

環境部

施策名称		ゼロカーボンシティの推進						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
市域から排出される温室効果ガス排出量の削減率（2013年度比）	平成25（2013）年度比の市域から排出される温室効果ガス排出量の削減率	25.4 [R4年度実績]	28.1 [R5年度実績]	30.8 [R6年度実績]	33.5 [R7年度実績]	%	環境政策課	1. 再エネ・省エネ・EV等の普及促進
市域から排出される温室効果ガス排出量の削減率（2020年度比）	令和2（2020）年度比の市域から排出される温室効果ガス排出量の削減率	6.8 [R4年度実績]	10.1 [R5年度実績]	13.5 [R6年度実績]	16.9 [R7年度実績]	%	環境政策課	1. 再エネ・省エネ・EV等の普及促進
家庭部門における温室効果ガス排出量の削減率（2013年度比）	基準年度（平成25(2013)年度）比の家庭部門における温室効果ガス排出量の削減率	35.5 [R4年度実績]	39.3 [R5年度実績]	43.2 [R6年度実績]	47.0 [R7年度実績]	%	環境政策課	1. 再エネ・省エネ・EV等の普及促進
家庭部門における温室効果ガス排出量の削減率（2020年度比）	令和2（2020）年度比の家庭部門における温室効果ガス排出量の削減率	10.7 [R4年度実績]	16.0 [R5年度実績]	21.3 [R6年度実績]	26.7 [R7年度実績]	%	環境政策課	1. 再エネ・省エネ・EV等の普及促進
市有建築物等における太陽光発電容量	市有建築物等における太陽光発電の総出力	1,421	1,546	1,671	1,796	kW	環境政策課	2. 電力の一括購入と既存施設への再エネ導入
令和12(2030)年度までに温室効果ガス総排出量を平成25(2013)年度比で51%以上削減	平成25（2013）年度比の市の事務事業から排出される温室効果ガス排出量の削減率 【削減量（※市の事務事業）/基準年度における市の事務事業に係る温室効果ガス排出量】	39.7	42.1	44.0	46.2	%	環境政策課	枚方市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

施策シート【28_01】

環境部、都市整備部、土木部

施策名称		景観に配慮した美しいまち並みの形成		
総合計画体系	基本目標等	5.自然と共生し、美しい環境を守り育てるまち		
	施策目標等	28.美しく魅力あるまち並みが育まれるまち		
めざす姿（主観的満足度）		まちの美化が進んでいる		
概要		道路・公園等の美化活動の促進、歴史的景観の保全、地域特性に応じた魅力あふれる景観づくりを図る。		
計画期間 中の 実施予定 時期	R6年度			

施策シート【28_01】－ 具体的な取り組み

環境部、都市整備部、土木部

施策名称	景観に配慮した美しいまち並みの形成
------	-------------------

1. 歴史的景観の保全

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
歴史的な街並み景観の保全のため街道沿いに残された貴重な町家の保全や、一般の建物の歴史的な修景について建物所有者等と調整を行い、建造物等の外観等の修復、復元等に要する経費の一部を助成。	修景補助金を交付	継続	・修景補助金を交付 ・社会資本総合整備計画の次期計画の提出	修景補助金を交付	住宅まちづくり課

2. 都市景観の形成

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
景観法、屋外広告物法を活用し、市民や事業者とともに地域の特性を生かした良好なまち並み形成を図るため、一定規模以上の建築物等や歴史的な街並み等の景観誘導を実施。	・一定規模以上の建築物等の景観誘導 ・景観アドバイザー制度の活用を促し、良好な景観形成のための助言を行う	継続	継続	継続	住宅まちづくり課

3. アダプトプログラムの推進

取り組みの内容	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	担当課
まちの環境美化を進めるため、市が管理する道路や公園・緑地等の公共場所において、美化活動に取り組む市民団体や企業に対して協定に基づく支援を実施。	地域清掃（美化）活動に対し、ごみ袋の配布やごみの収集の支援を実施	継続	継続	継続	環境事業課、公園みどり課

施策シート【28_01】－ 施策指標

環境部、都市整備部、土木部

施策名称		景観に配慮した美しいまち並みの形成						
指標名	指標の説明	R6	R7	R8	R9	単位	担当課	関連する取り組み等
修景補助を受けた建物の件数（累計）	歴史的景観保全地区において市からの修景補助を受けた建物修景件数（累計）	58	60	62	64	件	住宅まちづくり課	1. 歴史的景観の保全
景観アドバイザーより助言を受けた件数（累計）	建築等に関する計画を進める際に、景観アドバイザーより助言を受けた件数（累計）	38	41	44	47	件	住宅まちづくり課	2. 都市景観の形成
継続して環境美化活動を行う市民団体数	公共場所（駅前・道路・公園等）の美化活動を行う市民活動団体（アダプトプログラム登録団体）数	242 285 (公園アダプト団体数)	244 286 (公園アダプト団体数)	246 287 (公園アダプト団体数)	248 288 (公園アダプト団体数)	活動団体数	環境事業課、公園みどり課	3. アダプトプログラムの推進